

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

第 42 回全国海水養殖シンポジウム —2 月 7 日（火）香川県高松市にて—

2 月 7 日（火）、香川県高松市のサンポートホール高松に於いて、第 42 回全国海水養殖シンポジウムが、「かがやく海 若者に夢を！頑張れ日本の養殖業！—養殖発祥の地から新たなる前進養殖ブランド化と販売促進戦略—」をテーマで開催され、全国から魚類養殖業者とその関係者 300 名以上（三重県からは 20 名）が参加した。

開会にあたり、（社）全国海水養魚協会の嶋野勝路会長の挨拶の後、鹿児島大学水産学部の佐野雅昭教授による「水産物小売の現代的状況と養殖魚販売の課題～スーパー全国調査から見えてきたもの～」と題し、また香川県魚市場株式会社 山本啓一会長が「これからの中流通と未来の養殖業について」と題した講演があった。

その後、養殖魚需給検討会や各府県海面魚類養殖団体代表者会議、若手検討会の報告では、高騰する餌料対策について、出席者との質疑、意見交換が行われた。また、養殖魚の消費拡大に向けたイベント（料理教室やbingo ゲームによるブランド養殖魚の提供）も行われ、盛況のうちに閉会となった。

なお、43 回目となる次年度のシンポ

ジウムは、大分県で開催されることになっている。



【挨拶に立つ嶋野会長】

平成 28 年度密漁防止対策全国連絡会議 —2 月 15 日（水）東京にて—

2 月 15 日（水）、東京都千代田区内神田のコープビルに於いて、平成 28 年度密漁防止対策全国連絡会議が全国から関係中央省、都道府県漁連・漁協職員、都道府県担当部局職員等、128 名の出席のもと、開催された。「近年、密漁は、悪質化・広域化が進んでおり、検挙件数も過去 30 年の傾向と比較すると依然として高い水準にある。また暴力団関係者による巧妙な組織的密漁が発生しており、このような状況においては、取締機関による監視・取締に加え、漁業者による自主的な監視活動との連携を密接に行うなど、密漁から漁場を守る継続的な取組が重要である。このため関係者を結集して、全国連絡会議を開催し、関係行

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

政機関からの現状報告や都道府県の取組状況等について情報交換を行うことにより、関係者間の連携強化を図り、もって今後の密漁防止対策に資すること。」を開催目的としている。

開会後、主催者を代表して、全漁連の大森常務理事が挨拶。その後、水産庁、海上保安庁、警察庁の担当者による「密漁の現状と問題点について」、「密漁取締りについて」の説明。続いて、水産庁による、「密漁対策補助事業」の説明、岩手県・岩手県漁連による「岩手県における漁業取締事例」、全漁連、北海道漁連、青森県漁連、山口県漁協より「密漁の実態及び密漁防止対策の取組状況調査について」の報告があり、最後に、浜の声として、「密漁の罰則をもっと厳しくして」などの意見があり閉会となった。



全漁連大森常務理事の挨拶と会場の様子

平成 28 年資源管理計画等普及講習会 -2 月 16 日（木）東京にて-

2 月 16 日（木）、東京都千代田区内神田のコープビルに於いて、平成 28 年度資源管理計画等普及講習会が、全国から都道府県漁連・漁協担当者、都道府県行政担当者、関係団体、漁業者、資源管理計画推進委員等約 200 名の参加のもと、全漁連の主催により開催された。開会後、主催者を代表して、全漁連の大森常務理事が挨拶。続いて、資源管理計画等

推進委員会座長で、九州大学大学院農学研究員非常勤講師の末永芳美氏が講習会の趣旨を説明。その後の基調講演では、国立研究開発法人水産研究・教育機構の中田理事が「環境の変化と漁業の関係について」、同漁業管理グループ牧野グループ長が「我が国水産業の社会・生態的特徴と漁業管理の道具箱」を講演した。その後、北海学園大学の濱田教授がコーディネーターとなり、現場の事例報告として、鹿児島大学水産学部 鳥居准教授・三重外湾漁協総務部 福田総務部長・同漁協志島出張所所属の漁業者 山内氏・三重県水産研究所 土橋課長の 4 氏から「イセエビ資源管理の展開と担い手：三重県志摩市和具・志島地区を中心に」と題して、和具地区の「漁業管理＋高付加価値販売」、志島地区の「地域外の参入者を募り漁業操業と漁業管理を維持」等が報告された。その後、水産大学校 大谷准教授ら 3 氏から「山口県キジハタにおける経営改善を目的とした資源管理の推進体制」が報告され、全体質疑の後、盛況のうちに閉会となった。



東京出身の三重外湾漁協 山内氏の報告と会場の様子

【主な予定】

○3 月 1 日（水）

- ・全国女性・青年漁業者交流大会（東京）

○3 月 3（金）～4 日（土）

- ・第 10 回全国カキサミット（伊勢）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。